

広報

ITAKURA TOWN PUBLIC RELATIONS

いたくら

2026

1

No.858





令和8年 新春座談会

明けましておめでとうございます。
新しい年の幕開けにあたり、小野田町長、荒井議長、赤坂教育長と4人の広報編集委員による令和8年新春座談会を開催しましたので、その様子をお届けします。



国府圭美 委員
大場昭博 委員長
荒井英世 議長
小野田富康 町長
赤坂文弘 教育長
長谷川緩子 委員
木村浩征 委員

大場委員長 令和6年の人口戦略会議の推計結果で、板倉町は消滅可能性自治体とされました。どのように受け止めていますか。



なるとされています。

大場委員長 消滅可能性自治体からの脱却と町の未来に向けての成長戦略について、どのようにお考えですか。また、子育て世帯や若い世代の移住促進施策についてどのような考えをお持ちですか。

小野田町長 10年前には入っていなかったのに、ショックでした。全国744の自治体が消滅可能性自治体とされ、群馬県でも35市町村中20市町村が消滅可能性自治体とされました。ただ、結果に一喜一憂するのではなく、これをどうやって食い止めるかどうやってまた元に戻すかというのにもトップとして考えなければいけないと思っています。

荒井議長 重く受け止めています。板倉町総合計画の人口ビジョンでも20代・30代の女性人口が令和2年には1,108人だったのに対し、令和32年に546人と半数以下に

小野田町長 いかにも人の流出を減らして、流入を増やすかを考えなければなりません。大学進学を機に町を出て行って、出て行ったところで就職して帰ってこないというパターンが多くあります。このような状況で、町に帰ってきてもらう、出て行かないようにするためには、魅力がないといけないわけです。その魅力は何かと突き詰めていったときに、町で働いて子育てして、自立した生活がしっかりとできて、子どもたちに良い教育を与えられるといったビジョンを持つてもらうことが大事だと思っています。そのためにお金が掛かる投資も必要になりますが、しっかりとリターンがあるもの考えたときに、多くのジレンマが出てきます。何か新しい物

新年の抱負 小野田富康 町長



今年は午年で、私は馬術部に馬に乗っていましたので、馬というと親近感があります。馬には飛び跳ねるというようなイメージがありますので、板倉町がジャンプする、飛び跳ねるような年にしたいと思います。町長に就任して、約1年間責務を果たしてきました。昨年やってきたことを持続していくのと同時に、種をまいてきた部分は、水をあげて芽を出させていきます。確実に公約を実現していくために、まい進していく1年にしたいと思っています。

を作ると維持するためのランニングコストが掛かります。それを考えると町単独ではなく、近隣市町と連携し、広域で進めていくことが大事だと思っています。例えば、渡良瀬遊水地を囲む4市2町の関東どまんなかサミットでは公共施設の利用料を施設の所在する市町の住民と同一料金で利用ができます。多少遠くなってしまうので、使い勝手は悪いかもしれないですが、「全部の市町が全部同じものが必要か、作らなければいけないのか」という考え方もしていかなければいけないと思います。

住宅だと思っています。

また、移住者を増やすにしても、町内には子育て世帯向けの賃貸住宅が少ない現状があります。将来、町内に土地を購入し、家を建てていただくためにも、まずは賃貸で住んでもらって町の良さや利便性を知ってもらうのが良いと思っています。そこで、空き家対策も兼ねて、板倉ニュータウンの空き家を買上げるか、借り上げて、子育て世帯の移住を促進していく方法を考えています。まだまだ検討中の段階ですが、十分使える

荒井議長 子育て世代への支援強化、企業誘致、雇用の創出、さらには移住定住の促進だと思っています。そのためには、町長のお話にもありましたが、魅力を感じてもらう政策が必要になります。町には意外と地域資源・観光資源があると思います。SNSを活用することで、町内外への情報発信を強化すべきです。また、ターゲットとして若者や子育て世代に絞り、住宅支援や子育て支援、就業支援、就農支援といった4つの支援を充実させられれば良いのではないのでしょうか。

小野田町長 町の高齢化率は37%で3人に1人が高齢者となっています。しかし、板倉町の介護保険料は県内では2番目に低く、元来高齢者が多いということになります。過剰に悲観する必要はない、元気なかたには引き続き頑張ってもらいたいと思っています。質の高い老後を送るための支援は他市町村に劣っていません。もし、他市町村がもっと良いことをやっているのであれば、取り入れるように指示をしています。また、町独自のものとすると、2人の職員が一人暮らしの高齢者宅に何う見守りサービスを行っています。ほかにも、福祉タクシー利用券を交付していますが、来年度は増額を考えて

木村委員 少子高齢化が加速する板倉町において、どのように対応していきますか。

小野田町長 確かに元気な高齢者が多くいますので、社会参加を促進していく必要があると思います。通いの場やシルバー人材センターでさまざまな活動をしていますので、さらに支援をしていければ良いと思います。一方、これから問題になってくるのは認知症の関係だと思います。町の地域包括支援センターでは認知症に関して、さまざまな活動をしていますが、その内容を知らないかたが多くいます。また、ボランティア活動をやりたいという人もいるなかで、具体的な情報を発信していく必要があると思います。

新年の抱負 赤坂文弘 教育長

学ぶ環境の充実を図っていきます。まず、昨年版倉中学校に校内教育支援センターを設置しました。生徒の居場所作りに活用されていますが、安心して学習できるようにさらに支援を充実させていきます。2つ目にAIドリルを導入し、児童生徒の学びに応じた難易度、進度で個別学習を進めてもらいます。3つ目に中学校部活動の地域展開について、部活動地域展開検討委員会を設置し、町の地域性を生かして進めていきます。4つ目に社会体育の拠点である海洋センターを改修して、町民の皆さまが利用しやすくしていきます。

学校と家庭、地域が一体となって進めていきたいと思っています。



大場委員長 板倉ニュータウングリーンブロックの新規分譲が開始されました。魅力と今後の展望について教えてください。

板倉高校の未来像ということですと、個人の考えですが、板倉高校はこれまで町の高校ということで、地域と深く結びついて、地域のかたに大切にされてきた経緯があります。地域コミュニティの活性化という点でも、ぜひ残したい高校であると考えています。仮に再編するとなっても、板倉町の生徒が進学する場合に、再編したことが不利にならない環境、安心して学べる進学環境という視点も大事にしたいと思っています。

国府委員 板倉ニュータウン産業用地は完売になっていますが、産業用地の新規造成についてはどのようにお考えですか。また企業誘致と町内の雇用創出についてお考えをお聞かせください。

小野田町長 グリーンブロックは脱炭素、エネルギーの地産地消を売りにした住宅街区です。太陽光から発電して、その電力を使います。余った電力は蓄電し、夜間や悪天候などで太陽光発電ができない時に供給されます。また、水素を生成・貯蔵しておき、この水素から発電した電力を供給します。これは全国で初めての取り組みです。現在、100件以上の問い合わせをいただいている状況です。町としても9月に開催された東武ハイキングに合わせて、イベントを開催するなど、PRしてきましたが、引き続き販売に力を入れていきたいと考えています。今後、トレンドになって、全国が増えていく可能性もありますので、成功事例になるよう、県や企業局と協力して進めていきたいと思っています。



小野田町長 私の公約にもありました産業用地の新規造成は、町長就任当初から動いているところでありますが、板倉町の土地の多くは農業振興地域の整備に関する法律で農業振興地域とされています。新しく土地を造成して、産業用地にするにはかなりの手間と時間が掛かります。場所の選定、県との調整、用地買収、造成と最短でも8年ほど掛かると見込んでいます。企業の進出意欲はとも感じていますが、今の状況であれば、企業を誘致できると考えています。いつまでもこの状況が続くとは限りませんが、産業用地の造成はしっかり考えているところですし、動かしいるところでもあります。

雇用については、企業側からも働いてくれる人を求められています。板倉町に進出した場合、どれくらいの人が働いてくれるのか、企業としても大切なポイントとなっています。現在、板倉ニュータウン産業団地で1,204人が雇用され、そのうち町内のかたは426人となっています。町内のかたは3分の1程度ですが、企業が進出すれば、雇用が生まれるということですので、町に住んでるかただけではなく、町に入ってきてもらうための雇用にもなろうかと思っていますので、今後も進めていくことに変わりはありません。

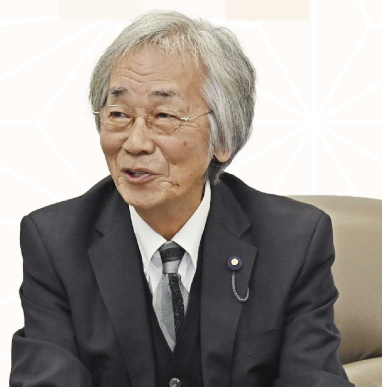
令和8年新春座談会はいかがでしたか。今、まちづくりで関心の高い内容について、小野田町長、荒井議長、赤坂教育長の3人へインタビューを行いました。

本年が町民の皆さまにとって良い年となりますようご祈念申し上げまして、結びとさせていただきます。

板倉町広報編集委員会一同

新年の抱負 荒井英世 議長

開かれた議会、信頼される議会を目指します。そのために、まず政策提言の強化。議員間討議を活性化するとともに、議会として各種団体と意見交換を行うことで、町執行部に提言していきます。次に、デジタル化の推進。議会ではタブレットを導入し、ペーパーレス化を進めています。ここからさらに、オンラインによる議会活動として、議会報告会や子ども議会など、町民の声を聞く手段を増やしていきたいと思っています。



木村委員 保育園と児童館の一体整備と保育園一園化の進捗状況はいかがですか。

小野田町長 令和10年度を目途に保育園と児童館を一体化することで進めています。保育園の一園化は、まず、4月に北保育園を廃園にし、板倉保育園に統合します。新しい園舎については、現在用地が確定し、これから測量と境界確認を行います。その後、用地買収や物件補償、設計などを行い、令和9年11月に建設がスタートします。令和10年10月に完成する予定です。4月には間に合いませんが、完成次第、園児たちには新しい園舎に移ってもらいます。建築費の高騰がありますので、当初見込んだ金額より大幅に増えるだろうと覚悟はしています。また、工期もかなり延びてしまうのではないかと心配しているんですが、このようなスケジュールで準備を進めています。

木村委員 町内には多くの公園がありますが、これからの管理・整備について教えてください。

小野田町長 町内には33か所の公園があり、町が直接管理しているのがふれあい公園、いずみの公園、中央公園、天神池公園、群馬の水郷の5か所です。そのうちの1か所を改修し、町の拠点となるような場所として、整備していきたいと考えています。他市町村にある良い公園、大きな公園を参考にしながら、魅力あるまち作りの一つになるような公園を作っていきたいと思っています。そのためには、できることは、何でも取り入れていきます。また、群馬の水郷については、邑楽漁業協同組合に管理を委託しましたが、4月からは町の管理となります。職員を2人配置し、管理していきます。町の負担は増えますが、より良く利用してもらえよう、管理・整備をしていきます。

荒井議長 子どもたちのためにも整備していくのは良いと思います。特に中央公園は整備をする必要があると思います。他にも、群馬の水郷にある柳山やふれあい公園の水上ステージも整備してうまく活用できれば良いと思います。

長谷川委員 子どもが少なくなっているなかで、密な教育（質の向上）ができ、全国学力・学習状況調査（全国学力テスト）で上位を狙うことも可能ではないかと考えますが、いかがでしょうか。

赤坂教育長 全国学力・学習状況調査は全国統一のテストを実施して、児童生徒の学習状況を把握・分析し、各学校の今後の授業改善に生かしていくことが目的となっています。確かに、少人数できめ細かな指導は、可能になっていますが、目的が各学校の授業改善であること、少子化は板倉町だけではなく、多くの学校が同じ傾向であることを考えると、なかなか難しいと思います。しかし、学力向上対策については町教育委員会でも独自に重点化して取り組んでいるところです。令和5年



度から板倉町学力向上対策「学びのすすめ」として、児童生徒、保護者、教員に向けて統一した取り組みを行っています。児童生徒には「学習習慣、生活習慣の大切さ」を伝え、保護者には家庭学習の目安を示し、「家庭学習の充実」をお願いしています。教員には「トップランナー宣言」といって、授業改善の資料を配布して、「経験の浅い教員もベテランの教員も授業作りの方向を同じにしてよりよい授業にしていこう」と呼び掛けています。この取り組みは令和8年4年目になりますが、継続してきたことで成果が少しずつ表れてきていると思っています。

長谷川委員 令和7年10月に県立高校の在り方に関する情報交換会が開催されました。県教育委員会の方針を踏まえた板倉高校の未来像についてどのようにお考えですか。また、情報交換会の内容も教えてください。

赤坂教育長 県立高校が抱えている課題ということで、太田市、館林市、邑楽郡の高校



町制施行70周年のファイナルイベントとして、熱気球係留体験搭乗会を開催します。

日時 1月31日(土)

○午前の部 午前8時～11時
○午後の部 午後3時～6時

会場 中央公園芝生広場

内容 係留飛行と呼ばれる、地上アンカー車両と気球をロープでつなぎ浮遊します。

○浮遊高度 20～30m
○浮遊時間 約5分(搭乗から降機まで)
○乗機人数 6～7人/1回
※車いすでの搭乗も可能です。ただし、サイズにより搭乗できない場合があります。

定員 500人程度
料金

高校生以上 1,000円
中学生以下 500円

※小学生以下は、保護者同伴受付 会場で先着順(定員に達し次第終了)

次の時間帯に分けて整理券を配布します。

○午前8時～9時
○午前9時～10時
○午前10時～11時
○午後3時～4時
○午後4時～5時
○午後5時～6時

問合せ 企画調整係
☎82-6125



町制施行70周年記念事業 いたくら熱気球係留体験搭乗会開催

11月18日(火)、優れた農業経営者実践しながら、農業振興



や農業後継者の育成にも誠意をもって取り組み、地域のリーダーとして活躍されてきた実績が認められ、赤坂晴久さん(大字岩田)が、群馬県知事から群馬県農業経営士として認定されました。

問合せ 農業振興係
☎82-6137



群馬県農業経営士 地域農業のリーダーとして活躍

令和7年度明るい選挙啓発ポスターコンクール群馬県審



倉田莉愛さん



査会が行われ、県内応募総数5,504点、町内小中学校からは85点の応募があり、審査の結果、板倉中学校2年の倉田莉愛さんの作品が優秀賞に選ばれました。

問合せ 行政庶務係(選挙管理委員会)
☎82-6122

明るい選挙啓発ポスター展
町内で選考された児童生徒の作品展示を行います。

期間 1月7日(火)～30日(金)
※最終日は午後3時まで
場所 中央公民館2階ロビー



明るい選挙啓発ポスター 倉田さんの作品が入賞しました

自己点検しましょう 防災ラジオ

防災ラジオは、防災情報などを皆さんに伝える大切な手段です。電池の液漏れによる故障がないよう、年に1度は必ず電池を交換しましょう。

**故障や使い方は
防災ラジオコールセンター**

☎0120-388-280

**その他のことは
安全安心係**
☎82-6123



対象 館林市、板倉町、明和町、千代田町、大泉町、邑楽町にお住まいのかた

募集人数 先着40人程度



申し込みはこちら



詳しくはこちら

板倉町の知られざる魅力に触れていただけるバスツアーを開催します。

高鳥天満宮では年に1度の例大祭で太々神楽の鑑賞、渡良瀬遊水地では普段入ることのできない越流堤ウオーク、いちごハウスでは試食とお土産もあります。また、昼食はうな井やなまずの天ぷらなど、板倉町の郷土料理を堪能していただきます。

日時 2月22日(日) 午前9時45分～午後3時45分

参加費 4,000円
申込期間 1月15日(木)～30日(金)
申込方法 電話または二次元コードを読み取り、専用フォームからお申し込みください。

問合せ 商工観光係
☎82-6139



いたくらまち魅力発見バスツアー 参加者を募集します

イルミネーション 点灯式



12月6日(土)、中央公民館でITAKURAイルミネーション2025-2026の点灯式が行われました。板倉町民教養講座の来場者からも点灯ボタンを押す3人が抽選され、役場庁舎周辺に明かりを灯しました。

ITAKURAイルミネーション2025-2026は1月31日(土)まで実施しています。期間中はキッチンカーの出店もあります。

問合せ 商工観光係
☎82-6139



イルミネーション詳細
キッチンカー出店情報

あなたの地域の民生委員・児童委員

問合せ 社会福祉係 ☎82-6133

西地区



6区 針ヶ谷晃一さん
6区 小林昌彦さん
6区 老沼忠男さん
7区 根岸由昌さん
7区 根岸守さん
7区 松本行以さん
主任児童委員 増田美恵子さん

3区 山崎和子さん
3区 藤原和美さん
3区 矢口すみ江さん
4区 石崎喜代美さん
5区 増田道子さん
5区 小島絹江さん

東地区



13区 高橋鈴男さん
14区 田口順子さん
15区 平野八郎さん
15区 小菅則夫さん
主任児童委員 景山初女さん

11区 岡島恵子さん
11区 齋藤眞由美さん
12区 平井則子さん
12区 倉上光市さん
12区 中園尾陽子さん

北地区



2区 阿部弘美さん
2区 松村行男さん
2区 岸本志子さん

1区 関澤克巳さん(氏名のみ)
1区 野中久美子さん
1区 小島伸江さん
2区 亀田利美さん

南地区



9区 宇津木義昭さん
10区 栃本あけみさん
10区 岡田孝子さん

8区 寺崎由美子さん
8区 町田育代さん
9区 野澤英世さん

健康

いたくら
クリーンウォーク

♥♥健康エンジンジョイポイント♥♥



ご自身の健康づくり、介護予防を目的とした市内のゴミ拾いウォーキングを行います。寒さで閉じこもりやすい季節ですが、ボランティア活動を通して一緒に健康づくりを行います。

日時 1月20日(火) 午後2時～3時30分

集合場所 東部公民館駐車場
内容 集合場所からウォーキングをしながらのごみ拾い
対象者 主治医に運動を禁じられていないおおむね65歳以上のかた
募集人数 20人

持参品 軍手、帽子、水分補給できるもの(動きやすい服装でお越しください)
受付開始 1月13日(火) 午前8時30分

※雨天の場合は役場に集合し、

介護予防に関するDVDの視聴やグループワークなどを行います。

申込み・問合せ 包括支援係

■82―6135

健康の鉄人教室⑩ フレイル予防教室

♥♥健康エンジンジョイポイント♥♥

フレイルとは、加齢に伴い、心身の機能が低下した状態です。対策を行うことで、健康な状態に戻ることができます。フレイルの予防法について学び、健康な状態を維持しましょう。

日時 1月27日(火) 午後2時～3時30分

場所 中央公民館3階第2・3会議室
講師 加藤啓祐^{かとうけいすけ}理学療法士

募集人数 30人
受付開始 1月20日(火) 午前8時30分
申込み・問合せ 包括支援係

■82―6135

お得な骨粗しょう症検診 1月31日まで

♥♥健康エンジンジョイポイント♥♥

骨粗しょう症は、骨量が減り、骨がもろくなることで骨折しやすくなる病気です。骨

粗しょう症検診は、医療機関

で受診できる個別検診です。

対象者には、令和7年5月末

に受診券をお送りしています。

受診券を紛失してしまったか

たは、再発行しますのでご連絡

ください。お得に検診を受

けられるのは1月31日(土)ま

です。

対象者 令和8年3月31日時

点で35・40・45・50・55・60・65・

70歳の女性

実施医療機関

○井上整形外科

○ふじの木整形・内科クリ

ニック

※予約が必要です。受診案内

通知(受診券)を医療機関に

持参してください。

内容 問診、骨量測定(DXA

法)

費用 500円

※検診後、治療行為が行われ

た場合、治療費はご本人負担

となります。

問合せ 健康推進係(保健セ

ンター)

■82―3757

**高血圧予防・改善
尿ナトリウム検査実施中**

20歳以上の2人に1人は高血

圧と言われています。高血

【広告】



圧の最大の原因は、塩分の取り過ぎです。特に冬は、温かい汁物を食べる機会が増える、汗をかく機会が減るなど、塩分過多になりやすく注意が必要です。減塩に併せて大切なのは野菜に含まれるカリウムの摂取です。カリウムが多い食品は、塩を排泄させる作用があります。

保健センターでは、普段の食生活における塩分の取り過ぎや野菜不足を客観的に評価できる尿ナトリウム検査を実施しています。この検査は、高血圧の予防・改善のために注目されている検査です。検査時間は3分程度、その場で結果を確認できます。申し込みは不要です。ご自身の生活を振り返る機会として、ぜひご活用ください。

日時 毎週月曜日 午前9時～正午

※年末年始・祝日を除く
場所 保健センター

費用 無料

問合せ 健康推進係(保健センター)

■82―3757

【広告】

有料広告掲載欄

【広告】

第17回館林邑楽 医療フォーラム

公立館林厚生病院では第17回館林邑楽医療フォーラムを開催します。

日時 1月31日(土) 午後1時30分～3時

場所 日清製粉ウェルナ三の丸芸術ホール(館林市城町1-2)

内容 「人生100年時代の体力づくり」～いつまでも元気に動ける体を～

定員 400人

※動きやすい服装、靴でご参加ください。

電話受付時間

午後1時～5時

申込み・問合せ 公立館林厚生病院

■76―8032



申込みはこちら

館林邑楽歯科医師会
市民講座

日時 2月28日(土) 午後3時30分～5時

場所 館林邑楽歯科保健医療センター(館林市苗木町26-22-1)

くらし

確定申告用の納付額確認書を送ります

口座振替や納付書または年金天引きにより納付された国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料の納付額確認書を1月下旬に郵送します。

この納付額確認書は、所得税などの確定申告を行う際に社会保険料控除の適用を受ける場合の証明書となります。申告するかたは紛失しないよう、大切に保管してください。

問合せ 収税係

■82―6129

町民税・県民税申告案内 を送ります

1月下旬に町民税・県民税の申告が必要と思われるかたへ「申告案内」を郵送します。

年金所得者申告相談会



対象者

○年金所得のみで、医療費控

除や生命保険料控除、扶養控

除などの申告をするかた

※事前予約は、不要です。当

日配布する整理券をお取りく

ださい。なお、整理券は午前

7時30分から休日・時間外受

付入り口で、午前8時30分か

らは会場で配布します。

日時 2月9日(月)～13日(金)

(ただし祝日を除く)

午前9時～正午、午後1時～

4時(整理券配布終了まで)

場所 役場3階大会議室

持参品

○給与・公的年金の源泉徴収票

○医療費控除を受けるかたは、

令和7年分医療費控除の明細書※明細書を作成する際には、領収書1枚ごとではなく、医療を受けたかた別、さらに病院または薬局別にまとめて記入してください。

○生命保険料控除や社会保険料控除などを受けるかたは、その証明書や領収書(原本)○還付先口座(本人名義)の分かるもの

○マイナンバーカード(マイナンバーカードがない場合は通知カードなどマイナンバーが確認できるものと運転免許証などの身分証明書)

○利用者識別番号をお持ちのかたは、番号が記載された税務署から郵送された通知書またははがき

※住宅ローンなどを利用して、初めて住宅借入金等特別控除を受けられるかたは、町では申告相談ができません。館林税務署へご相談ください。なお、前年以前に住宅借入金等特別控除の申告をされていて、「令和7年分年末調整のための住宅借入金等特別控除証明書」をお持ちのかたは、ご持参ください。

問合せ 住民税係

■82―6127

有料広告掲載欄

有料広告掲載欄

入札結果

執行日 11月19日(水)
件名 令和7年度板倉町防災
備蓄食料品等購入
場所 旧北小学校、外
予定価格・設計金額(税抜)
301万円
最低制限価格(税抜)
なし

落札金額(税抜)

284万円

落札率 94・4%

落札者 星野総合商事(株)

※予定価格が税込み250万
円を超えるものを掲載。全
ての入札結果および詳細は町
ホームページに掲載します。

問合せ 施設管理係

☎8216150

農業用免税軽油の
申請手続き集中受付期間

軽油に課される軽油引取税
は、農業に使用する場合など
は、あらかじめ手続きを行う
ことで免除されます。

期間 2月20日(月)～20日(金)
(土・日、祝日を除く)

時間 午前9時30分～午後4時
場所 太田行政県税事務所

対象 農地の耕うん、栽培管
理など、農業者が農作業を行
うために使用する機械の燃料
(軽油)

▼臨時窓口

○板倉町役場

日時 2月4日(水) 午前9時

30分～午後3時

○邑楽館林農業協同組合本所

日時 2月10日(火) 午前9時

30分～午後3時

問合せ 太田行政県税事務所

☎313261(手続の詳細)

○東部農業事務所

☎313824

県税の口座振替制度を
ご利用ください

自動車税、個人の事業税の
納税には、口座振替が利用で
きます。口座振替なら納税を
忘れる心配がなく、期限まで
に確実に納税できます。

申込方法 行政県税事務所、

市町村窓口、各金融機関窓口

などにある申し込みはがきに

必要事項を記入し、ポストに

投函してください。

申込期限

○自動車税 2月末日

○個人の事業税 6月末日

問合せ 館林行政県税事務所

☎7214461

字幕表示システム

Cotopatiを導入

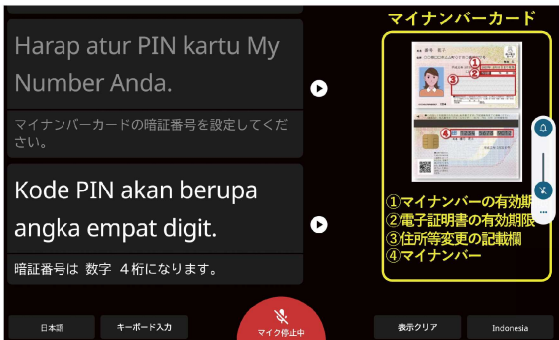
住民環境課窓口に字幕表示システム「Cotopati
(コトパット)」を導入しました。

Cotopatiは、話した言葉を認識してリアルタ
イムに字幕として表示するシステムです。耳が聞こえ
づらいかたとのコミュニケーションを円滑にするだけ
でなく、約130か国語に及ぶ言語翻訳表示に対応し
ているため、日本語が話せないかたも安心して窓口を
ご利用いただけます。

窓口でのお手続きの際、ご利用を希望されるかたは、
職員にお声がけください。

問合せ 戸籍年金係

☎8216131



館林税務署からのお知らせ

確定申告

ご自身のスマホ・パソコンからe-Tax

国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」が便利です。ご自宅から確定申
告書を作成、マイナンバーカードを利用したオンライン提出ができます。

マイナポータルアプリと連携すると、申告に必要な情報を取得できるなど、さらに
便利です。マイナポータル連携によるe-Taxを、ぜひご利用ください。

確定申告会場での申告相談

マイナンバーカード、マイナンバーカードのパスワード、スマートフォンを使って
確定申告をします。必要書類は事前に国税庁ホームページでご確認ください。必要書
類が不足する場合は確定申告ができません。

期間	2月16日(月)～3月16日(月) ※土日、祝日を除く	
会場	館林税務署 館林市仲町11-12	イオンモール太田2階イオンホール 太田市石原町81
受付時間	午前8時30分～午後4時 ※入場整理券の配布終了まで	午前10時～午後3時 ※入場整理券の配布終了まで
留意事項	○入場整理券が必要です。国税庁LINE公式アカウントで事前に取得できます。 ○当日配布の入場整理券には限りがあります。 ○譲渡所得(土地・建物)や贈与税の相談は館林税務署会場へお越しください。	

※原則、ご自身のスマートフォンを使って確定申告書などを作成していただきます。

マイナンバーカードのパスワード(2種類)を事前にご確認ください。

署名用電子証明書 (英数字、6～16文字)															
利用者証明用電子証明書 (数字4桁)															

マイナンバーカードと電子証明書の有効期限にご注意ください。有効期限が切れて
いると申告手続きができません。有効期限が切れている場合やパスワードが分からない
場合はお手続きが必要です。役場戸籍年金係(☎8216131)へお問い合わせ
ください。

※役場での申告相談の詳細は広報いたくら2月号でお知らせします。

問合せ 館林税務署 ☎7214373

操作方法などの問合せ ヘルプデスク ☎0570-01-5901



確定申告等作成コーナー



マイナポータル連携



国税庁
LINE公式アカウント

【広告】

有料広告掲載欄

【広告】

有料広告掲載欄

【広告】

有料広告掲載欄

【広告】

有料広告掲載欄

東小学校防災教室 災害から命を守る

11月27日(木)、東小学校の全児童を対象に防災教室が開催されました。NHK前橋放送局の丹沢研二アナウンサーから水害と板倉町の避難について講演がありました。児童たちは「水害時に何を持って避難するのか」、「どこに避難するのか」など災害時に大切なことについて学びました。



南部公民館祭り 地域が一つに

11月30日(日)、南部公民館祭りが開催されました。発表部門では、神楽やよさこい、落語など、9団体が出演しました。展示部門ではクラフト作品やとんぼ玉、陶芸など、多くの作品が並びました。模擬店ではイモフライや焼きそばが振る舞われ、多くの人でにぎわいました。



東部公民館祭り 笑顔がいっぱい

11月16日(日)、東部公民館祭りが開催されました。発表部門では、コーラスやフォークダンスなどが披露され、客席から大きな拍手が送られていました。また、展示部門では、一人一人の思いが込められた作品が展示されました。屋外ではスマートボールや輪投げに多くの子どもたちが挑戦するなど、熱気と笑顔があふれる1日となりました。



昭和村認定農業者協会との交流会 地域農業の発展につなげる

11月18日(火)、板倉町認定農業者協会が昭和村を訪れ、昭和村認定農業者協会と地域農業における現状と課題について意見交換を行いました。こんにゃく芋の掘取作業とほうれん草の収穫作業を見学し、中山間地域における農業の実情に触れました。両協会が交流を深め、農業振興の発展につながる有意義な時間となりました。



自転車マナーアップ運動 ちょっとした注意、大きな安心

12月4日(木)、自転車マナーアップ運動が実施されました。館林警察署と板倉町交通指導員が下校する板倉中学校の生徒へ自転車の正しい交通マナーを呼び掛けました。また、板倉中学校生徒会も参加し、地域のさらなる交通マナーの向上のため、啓発を行いました。



町民教養講座 美声に酔いしれて

12月6日(土)、中央公民館で令和7年度板倉町民教養講座クリスマス&ジャズコンサートが開催されました。クリスマスの定番曲やジャズの名曲など、美しい歌声と演奏に会場に集まった400人を超える観客が心温まる素敵なひとときを過ごしました。



地区別行政懇談会 町の未来を語り合う

11月22日(土)・23日(日)、町内4公民館で地区別行政懇談会が開催されました。「町長の取り組み、伝えたいこと」、「主要・重点事業等概要説明、支援制度の紹介」、「参加者との質疑応答、意見交換」の3部構成で行いました。参加者と活発に意見交換し、町政への理解を深めていただく機会となりました。



板倉町戦没者追悼式 戦争のない未来を誓う

11月26日(水)、中央公民館で令和7年度板倉町戦没者追悼式が挙行されました。ご遺族やご来賓、板倉中学校2年生が出席し、悲しい歴史が繰り返されることのないよう、先人のご苦労と犠牲の上に築かれた平和を大切に、世界恒久平和の実現に向けて努力することを誓いました。

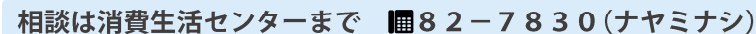




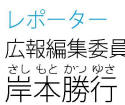
問合せ 太田年金事務所 ☎49-3716



●診療時間は、午前9時～午後5時（ただし、耳鼻科の診療時間は、午前9時～午後1時） ●内科系の※は、小児科のみとなります。
●公立館林厚生病院小児科の受付時間は、午前8時30分～11時、午後1時30分～3時です。電話での予約は行っておりません。受付時間内に直接ご来院ください。
(時間厳守・来客は原則1名まで)



特定商取引法では、サイトの最終確認画面で、価格や申し込みの解除などの重要事項を簡単に確認できる表示を義務付けています。表示がされていないか、誤認するような表示の場合などは、申し込みを取り消せる場合があります。



小林さんは、「建物の耐久性を向上させること」を意識して仕事をしていると言います。そのために、丁寧に数回重ねて塗装を施すことを基本としていますが、特に西日などのダメージを受けやすい屋根や外壁には、さらに厚く重ねて塗装を

最後に、これからの展望について伺うと「塗装で建物の見た目を良くする、耐久性を向上させることはもちろんのこと、特殊な効果がある塗料を使用することで遮熱や遮光、防虫など、人々の暮らしと健康を守ることがこれからの建物塗装では重要になる」とのこと。環境にやさしく、人に思いやりを持ち、健康に過ごすことができる塗装を心掛けていきたいと思いを熱く語ってくれました。

請け負った以上の仕事を
暮らしと健康を守る
まぶころ

広報 いたくら 1 スケジュール

板倉町役場 82-1111
 保健センター 82-3757
 海洋センター 82-0858
 福祉センター 82-3900
 児童館 82-2270
 環境下水道係 82-6132

日 Sun	月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat
				1 元日 ごみの収集はありません	2 ごみの収集はありません	3 剣道尚武会初稽古 (板倉町武道館)
4 たてばやしクリーンセンター いたくらサイクルセンター 特別受入日(正午まで)	5 水道料金口座振替日 (1区、2区、10区の一部、 11区～15区)	6 3区～8区	7 1.2区、9～15区 3区～8区 小学校・中学校始業式 えいごであそぼう(児童館) おたのしみ広場(児童館) 窓口延長(午後7時15分まで)	8 1.2区、9～15区 介護相談会(北部公民館) ストレス・こころの相談 (館保) おはなし会(児童館)	9 3区～8区 ばおばお(保健センター)	10
11 二十歳の集い (中央公民館)	12 成人の日 1.2区、9～15区	13 3区～8区 行政相談(役場) 法律相談(役場)	14 3区～8区 1.2区、9～15区 えいごであそぼう(児童館) 窓口延長(午後7時15分まで)	15 1.2区、9～15区 おはなし会(児童館) 自転車マナーアップデー (毎月15日)	16 3区～8区 県民防犯の日(毎月16日)	17
18	19 1.2区、9～15区 こあら学級(保健センター)	20 3区～8区 0歳児童館(児童館)	21 1.2区、9～15区 3区～8区 乳児健診・1歳児健診 (保健センター) もんたん(保健センター) えいごであそぼう(児童館) 窓口延長(午後7時15分まで)	22 1.2区、9～15区 おはなし会(児童館)	23 3区～8区	24 チャレンジ広場 (児童館)
25 高齢者交通安全日 (毎月25日)	26 1.2区、9～15区 農地相談(役場) 子育て講習会 兼 1・2歳児童館(児童館)	27 3区～8区	28 3区～8区 1.2区、9～15区 えいごであそぼう(児童館) 窓口延長(午後7時15分まで)	29 1.2区、9～15区 ばおばお(保健センター) おはなし会(児童館)	30 3区～8区 赤ちゃんレストラン (保健センター)	31
2/1 県民交通安全日(毎月1日) 防災ラジオ定期放送	2 1.2区、9～15区 こあら学級(保健センター) 国民健康保険税(普通徴収)7期 介護保険料(普通徴収)7期 後期高齢者医療保険料 (普通徴収)7期	【定休日および休館日のお知らせ】 各公民館 月曜日および祝日(月曜日が祝日の場合は火曜日でも休館) 海洋センター 月曜日および祝日(月曜日が祝日の場合は火曜日でも休館) わたらせ自然館 月・火曜日および祝日の翌日(祝日・振替休日の場合開館し、水曜日休館) 文化財資料館 月曜日(祝日・振替休日の場合開館し、火曜日休館) 児童館 日曜日および祝日 福祉センター 土・日曜日および祝日				

可燃ごみ収集日(生ごみを含む) 資源ごみ収集日(古紙類・小型家電・容器包装プラスチック・ペットボトル・プラスチック)
 かん・びん・危険物収集日

定例相談

●行政相談
1月13日 午前10時～正午
場所 役場1階相談室3

●法律相談(要予約)
1月13日 午後1時～4時
場所 役場1階相談室3

●農地相談(要予約)
1月26日 午後1時30分～4時
問合せ 農業委員会

●ボランティア何でも相談
毎週月～金曜日(祝日除く)
午前9時～午後5時
場所 社会福祉協議会

●子どもの相談(要予約)
1月9日 からだの成長
1月29日 からだの成長
健康相談(要予約)
毎週月～金曜日(祝日除く)
午前10時～11時30分
問合せ 保健センター

●ストレス・こころの相談(要予約)
1月8日 午後1時30分～3時
問合せ 館林保健福祉事務所
保健第二係

●あんしん介護相談会
1月8日 午前10時～11時30分
場所 北部公民館
問合せ 包括支援係

●いたくらの相談窓口
各公民館
休館日を除く毎日
午前8時30分～午後5時



広報いたくらは、自然保護のため
再生紙とベジタブルインキを使用し作成しています。

今月の表紙は「ITAKURA イルミネーション2025-2026」です。